

## アジアの労働移民に関する円卓会議

5月24日、25日にタイ、バンコクにて第12回アジアの労働移民に関する円卓会議が開催され、厚生労働省から清水慶一国際経済機関係長、及び当研究所より是川夕国際関係部長が参加した。同会合はOECD、アジア開発銀行研究所、ILOアジアパシフィック事務所の共催によるものであり、アジアの国際労働移動に関してアジア諸国の政策当局者を中心とした情報交換のため、毎年アジアの各所で開催されるものである。本年の会合では新型コロナ禍により急速に縮小したアジアの国際労働移動の現状とその後の回復に向けて動きについて各国のアジア諸国の政策当局者からの報告を中心に議論が行われた。当方からは是川がコロナ禍下における日本の外国人受け入れの状況について、及び主に農業分野における技能実習生の受け入れについて報告を行った。(是川 夕 記)

## 日本人口学会第74回大会

日本人口学会第74回大会は、2022年6月11日(土)～6月12日(日)に神戸大学を開催校・共催として3年ぶりの対面形式で開催された。大会プログラムは以下の通りである。第1日には「人口学の新たな視点—自然科学・人文科学・社会科学の観点から—」と題したシンポジウムが行われ、また、以下に示した学会賞各賞が発表され、授与された。

第1日 2022年6月11日(土)

自由論題 A-1「国際1」

- 1) 林玲子(国立社会保障・人口問題研究所)「日中韓少子高齢化施策の推移と構成要素」
- 2) 守泉理恵(国立社会保障・人口問題研究所)「日韓の少子化と少子化対策に関する比較考察」

自由論題 B-1「感染症1」

- 1) 逢見憲一(国立保健医療科学院)「2000年以降わが国死因別年齢調整死亡率とインフルエンザ・COVID-19超過死亡」
- 2) 小島宏(早稲田大学)「英国ムスリム若年者における宗教関連行動とパンデミック対処行動」
- 3) 新田目夏実(拓殖大学)「フィリピン貧困地域の衛生と感染症問題—SDGsとの関連で」

自由論題 A-2「国際2」

- 1) 可部繁三郎(日本経済新聞社)「高所得国における経済成長と人口」
- 2) 影山純二(明海大学)「Parochial altruism, well-being, and attitudes toward immigrants」

自由論題 B-2「感染症2」

- 1) 安田公治(青森公立大学)・衣笠智子(神戸大学)・羽森茂之(神戸大学)・勇上和史(神戸大学)・増本康平(神戸大学)「コロナ禍での長寿が子どもの教育に与える影響についての計量分析」
- 2) 松浦広明(松蔭大学)「The Role of International Migration, Domestic Migration, and Short-term Travel in the Timing of COVID-19's Arrival: Evidence from County-level Data in the United States」